

令和6年度 名古屋市介護職員等キャリアアップ研修事業 実施計画

研修区分	研修名	対象者	日時・場所	予定人数	プログラム(予定)	ねらい	予定講師(調整中)	
新規職員研修	① 介護保険制度研修	介護業務従事者(在職期間概ね3年未満) ※管理者等は在職期間を問いません。	【第1回】 日時:6月25日(火) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場	30名/回	介護保険制度の基礎を中心とした研修	介護保険制度の目的や制定された背景などの基礎からサービス内容まで解説します。また、介護保険料の仕組みや保険料の決まり方、要介護認定を受けるための仕組みなども含めます。	日本福祉大学 中央福祉専門学校 校長 長岩 嘉文 氏	
			【第2回】 日時:9月5日(木) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場(配信)					
			【第3回】 日時:未定(12月開催予定) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場(配信)					
	②	介護職員が知っておくべき他制度研修「障害者総合支援法研修」	介護業務従事者(在職期間概ね3年未満) ※管理者等は在職期間を問いません。	【第1回】 日時:6月19日(水) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場	30名/回	障害者総合支援法の基礎を中心とした研修	「障害者総合支援法」を解き明かします。この法律がどのように私たちの介護現場に影響を及ぼすのか、実務に直結する知識として、サービス提供の質をさらに高めるためのポイントを学びましょう。支援の枠組みから単位関連、実施における具体的な応用方法まで、分かりやすく解説します。介護職員の皆様、この機会に障害者支援の質を向上させ、より良いサービス提供につなげましょう。	一般社団法人全国介護事業者連盟 障害福祉事業部 会長 中川 亮 氏
				【第2回】 日時:9月12日(木) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場				
		介護職員が知っておくべき他制度研修「医療保険制度研修」	介護業務従事者(在職期間概ね3年未満) ※管理者等は在職期間を問いません。	【第3回】 日時:未定(12月開催予定) 13時15分～17時00分 場所:オンライン会場(配信)		医療保険制度及び2000(平成12)年に創設され社会に定着した介護保険制度の下で、着実に整備されてきた医療・介護サービスですが、報酬改定を重ねることにますます連携に関する事項が盛り込まれている状況です。そんな中で利用者ニーズも変化し、医療保険に関する知識の必要性が高まっています。そこで今回の研修では、「医療保険制度の基礎」について学ぶ機会を設けました。是非、この機会をご活用ください。	医療法人青嶺会 木の香住クリニック 総務部 部長 医療相談室 室長 社会福祉士 鈴木 秀季 氏	
	介護職員が知っておくべき他制度研修 ※上記2つの研修をオンライン配信				上記2つの研修をオンライン配信			
中堅職員研修	① 中堅職員向けサロン	介護業務従事者(在職期間概ね3年以上) ※管理者等は在職期間を問いません。	【第1回】 日時:7月9日(火) 14時00分～16時00分 会場:研修C	50名/回	情報交換・交流会	新人教育やチームリーダーを担う上で、抱える不安や悩みを、参加者同士が共有し、問題解決のヒントとなるような情報交換を、公認心理師・社会福祉士・介護福祉士のファシリテートによりグループワークをします。 ※研修にはグループワークも含まれます。	ファシリテーター 社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 公認心理師 谷口 法絵 氏 社会福祉士 杉崎 訓子 氏 介護福祉士 賀内 隆志 氏	
			【第2回】 日時:10月30日(水) 14時00分～16時00分 会場:研修C					
			【第3回】 日時:1月28日(火) 14時00分～16時00分 会場:研修C					
	② メンタルヘルスケア研修	介護業務従事者(在職期間概ね3年以上) ※管理者等は在職期間を問いません。	日時:10月8日(火) 14時30分～16時30分 会場:オンライン会場	100名/回	日々の業務に直結した実践的なスキルアップやストレスマネジメントの向上に役立つ研修	介護職のストレスの原因とそれに対処するための具体的な手法を学びます。また、現場での効果的な管理に加え、自身が業務上のストレスで精神的な危機に陥った場合にどのように自己や同僚をサポートするかについても学びます。	オフィスJOC -Japan Okan Consultant- 代表 岡山 ミサ子 氏	
③ ケアマネジャーに必要な権利擁護研修	介護業務従事者(在職期間概ね3年以上) ※管理者等は在職期間を問いません。	日時:8月20日(火) 13時30分～16時30分 会場:医師会	80名/回	「身寄りのない人の権利擁護支援に関するガイドライン」を中心に地域で暮らすための入所・入院時等の備えを学ぶ研修	認知症などで判断能力が低下している方や身寄りのない方への支援において、大変苦慮されている現状があります。成年後見制度が利用者の権利擁護支援を進めるうえで活用可能な制度であることを再認識する場とし、身寄りのない人の支援方法について考える機会を作ります。 ※研修にはグループワークも含まれます。	名古屋市成年後見あんしんセンター 名介研 居宅介護支援委員会 委員 等		
④ 訪問サービスにおける認知症ケア介護技術研修	介護業務従事者(在職期間概ね3年以上) ※管理者等は在職期間を問いません。	【第1回】 日時:10月22日(火) 13時30分～16時30分 会場:医師会 【第2回】 日時:未定(1月開催予定) 会場:未定	60名/回	訪問サービスにおける認知症介護技術に焦点を当て、最新の介護技術やアプローチ、直接役立つ知識やスキルを学ぶ研修	在宅における認知症ケアでは、自宅環境を安全に保つことや利用者の日常生活活動(ADL)の維持と促進が重要です。認知症利用者の不安から起きる問題行動へのアプローチをピックアップして事例と共に理解を深めます。また、在宅での認知症ケアで活用されているGPSなどの福祉機器について、最新機器や活用法の実態などを紹介し、今後のケアに活かせる知識を学びます。 ※研修にはグループワークも含まれます。	名介研 訪問サービス委員会 委員 株式会社ヤマシタ		

令和6年度 名古屋市介護職員等キャリアアップ研修事業 実施計画

研修区分	研修名	対象者	日時・場所	予定人数	プログラム(予定)	ねらい	予定講師(調整中)
中堅職員研修	⑤ 苦情・クレーム対応研修	介護業務従事者(在職期間概ね3年以上) ※管理者等は在職期間を問いません。	【第1回】 日時:8月21日(水) 10時00分～12時00分 場所:オンライン会場	100名/回	実際に苦情やクレーム対応のシナリオを演じるロールプレイングを通じて、具体的な対応技術とコミュニケーションスキルを学ぶ研修	介護現場における苦情やクレームを想定し、難易度の異なるシナリオやクレーム対応の体験を通じて今後の対応を学びます。また、事例等を通じて、問題解決の思考やクレームをポジティブな機会に捉える方法を理解することで自身の感情をコントロールできる機会づくりになります。 ※研修にはシミュレーションを含みます。	SANGO CREATE 社会福祉士 山郷 政史 氏
			【第2回】 日時:11月14日(木) 10時00分～12時00分 場所:オンライン会場(配信)				
	⑥ 医療機器取扱い研修	介護業務従事者(在職期間概ね3年以上) ※管理者等は在職期間を問いません。	日時:12月17日(火) 13時30分～16時30分 会場:医師会	30名/回	普段使用頻度の高い医療機器や最新の機器における操作と活用方法について学ぶ研修	最新の医療機器の操作方法や実際の介護現場で使用頻度が高い機器の活用方法について、デモンストレーションを交えた実践的な指導を行います。介護・医療従事者が直面する具体的な課題に対して、どのように医療機器を利用して解決できるか、事例を基に学ぶ研修とします。同時によくある故障や日常のメンテナンス方法についても触れたいと思います。 ※研修にはデモンストレーションを含みます。	医療機器メーカーまたは、経験豊富な看護師 名介研 訪問サービス委員会 委員 等
管理者研修	⑦ 技能実習指導員及び生活指導員の研修	介護業務従事者(在職期間概ね3年以上) ※管理者等は在職期間を問いません。	日時:未定(2月開催予定) 会場:オンライン会場	80名/回	外国人雇用が進む中で、現場における介護技術指導員や生活指導員がどのように対応するべきかを学ぶ研修	外国人雇用した現場でもっとも重要なことは、その方々を指導する職員です。自分自身の経験や知識も重要ですが、言葉の壁がある中でどのように指導するかが本人の成長と利用者へのサービスの質に関わってきます。受入経験が豊富な事業者からこれまでの指導方法についてお聞きし、自社の採用育成計画に繋がる研修を実施します。	技能実習制度や特定技能など外国人受入法人の3年以上の指導員経験者または、入国後研修実施事業者の講師
	① BCP訓練研修	管理者等	日時:10月17日(木) 14時00分～16時00分 会場:オンライン会場	50名/回	BCP(事業継続計画)や災害時の訓練など災害に強い事業所運営のための知識とスキルを習得できる研修	管理者にとって災害時の対応は、事業の持続可能性を高めるためには不可欠な要素です。業界として今年度より義務化され、災害発生時の初動対応から事業継続計画(BCP)の策定とその実行、見直しなど運用面での課題が山積みだと思えます。過去の発生した事例を基にワークショップやシミュレーションを通じて災害に強い事業所になるための実践的な模擬訓練を行います。	株式会社CoAct 代表取締役 渡嘉敷 唯之 様 (BCP策定アドバイザー)
	②モチベーション向上研修	管理者等	日時:7月12日(金) 14時00分～16時00分 会場:オンライン会場	100名/回	日々直面する課題やストレスに対処し、組織内でポジティブな変化を生み出すための具体的なスキルと知識を学ぶ研修	効果的なリーダーシップスタイルの理解と適用、コミュニケーションスキルの向上、チーム内でのモチベーションの維持と向上方法に焦点を当てた研修を実施します。具体的な手法として、目標設定、フィードバックの与え方、権限委譲、チームビルディング活動などを紹介し、現場で活用できる研修を実施します。	株式会社インサイトハウス 介護支援専門員 介護福祉士 心理カウンセラー メンタルコーチ 太田 英樹 氏
テーマ別研修	① サービス提供責任者基本研修	サービス提供責任者	【第1回】 日時:11月25日(月) 13時30分～16時30分 会場:医師会	50名/回	訪問介護事業所におけるサービス提供責任者の業務内容について、ベテラン職員(サ責)から学ぶ研修	サービス提供責任者(以下、「サ責」と略)は個別計画の作成、調整、訪問介護員への指導など様々な業務を担っています。この研修では初任のサ責を対象として、いまさら聞けないサ責の業務や役割について再確認します。現場経験者で作成したマニュアルを用い、訪問介護事業における基本事項からアセスメントやモニタリング業務など現任サ責の現場目線で解説します。 ※研修にはグループワークも含みます。	名介研 訪問サービス委員会 委員
			【第2回】 日時:2月18日(火) 13時30分～16時30分 会場:imy会議室				
	② サービス提供責任者記録研修	サービス提供責任者	日時:2月18日(火) 10時00分～12時00分 会場:imy会議室	50名/回	訪問介護事業所におけるサービス提供責任者の記録業務内容について、ベテラン職員(サ責)から学ぶ研修	サービス提供責任者(以下、「サ責」と略)はヘルパーや利用者様の調整などの業務もあるが、訪問介護計画書やケアマネジャーとの連携など仕事内容は多岐にわたります。この研修では初任のサ責を対象として、書類作成や記録業務内容を中心に現任サ責の現場目線で作成のコツや明記しなければいけない必要事項などを解説します。 ※研修にはグループワークも含みます。	保険者介護保険指導担当者 等 名介研 訪問サービス委員会 委員
③ ケアプラン作成研修[在宅]	介護支援専門員(居宅系事業所または、居宅介護支援事業所)	日時:10月29日(火) 13時30分～16時30分 会場:医師会	100名/回	実際に使用しているケアプランをもとに質の向上を図る研修	介護支援専門員自身の基本姿勢に立った視点による気付きを学ぶことで、ケアプランの質の向上や給付の適正化につなげます。また、他の介護支援専門員と意見交換をし、多様なニーズへの対応力を身に付ける機会とします。 ※研修にはグループワークも含みます。	名古屋市健康福祉局高齢福祉部介護保険課 名介研 居宅介護支援委員会 委員 等	

令和6年度 名古屋市介護職員等キャリアアップ研修事業 実施計画

研修区分	研修名	対象者	日時・場所	予定人数	プログラム(予定)	ねらい	予定講師(調整中)
テーマ別研修	④ 高次脳機能障害基礎知識研修	介護業務従事者	【第1回】 日時:7月17日(水) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場	50名/回	実践的な知識の習得、対象者に寄り添ったケアの方法、および職員自身のストレス管理に関する研修	介護職員が高次脳機能障害を持つ方を支援する上で直面する課題に対処するための実用的なスキルと知識を学びます。具体的には、高次脳機能障害(認知障害、記憶障害、注意障害など)の基本的な理解を深めることや実際のケーススタディを通じて、障害の特徴や患者さんの日常生活における影響を理解する研修とします。	名古屋市総合リハビリテーション事業団 名古屋市総合リハビリテーションセンター内 なごや高次脳機能障害支援センター 言語聴覚士 諸岡 雅美 氏
			【第2回】 日時:10月3日(木) 10時00分～12時00分 場所:オンライン会場(配信)				
			【第3回】 日時:未定(1月開催予定) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場(配信)				
	⑤ 介護職員が知っておくべき薬学基礎知識研修	介護業務従事者	【第1回】 日時:8月6日(火) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場 【第2回】 日時:11月12日(火) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場(配信)	85名/回	介護職員が日常業務で直面する可能性のある様々な状況に対応するための薬学知識を深める研修	薬の正しい管理や投与の基本、高齢者における薬物療法の特徴、緊急時の対応など介護職員にとって重要なスキルとなりますが、安全面や生死に関わることだけに取扱いについては不安もあります。今回の研修では、薬学の基礎知識を学ぶことで対応能力の向上を目指すとともにいつ、医師や薬剤師に相談すべきかについても学びます。	株式会社トーカイ薬局 薬剤師 丹羽 孝 氏
⑥ 地域共生社会におけるケアマネ研修	介護支援専門員	日時:未定(12月開催予定) 会場:未定	100名/回	地域共生社会の中で介護事業者やケアマネジャーができることを学ぶ研修	介護支援専門員にとって、地域共生社会の実現に向けて何ができるのか相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う「重層的支援体制整備事業」の取り組みから考える機会とします。実践している区などの事例をもとに地元地域の中でどのような実現が可能かを検討します。 ※研修にはグループワークも含まれます。	名介研 居宅介護支援委員会 委員 等	
⑦ 職種別サロン	介護業務従事者	【第1回】 日時:9月18日(火) 14時00分～16時00分 会場:特別養護老人ホーム 喜多乃郷 【第2回】 日時:12月10日(火) 18時30分～20時30分 会場:セントケア 八田デイサービス	15名/回	人材不足を様々な方法で緩和。求人活動はもちろん、すぐに取り組める生産性向上の取り組みとは！！	人材不足はなぜ起こるのか。人が集まる事業所と集まりにくい事業所の違いはなにかあるのか。今回の研修では、そもそも求人採用活動では何を行うべきか。またICTなどを活用して人手不足をどのように解決していくのか。実際にICTの活用をしている「株式会社結の樹」の丸山氏を講師に呼び、実例を紹介しながら交流会を行います。	株式会社結の樹 代表取締役 丸山 隼人 氏	
⑧ 看取りケア研修	介護業務従事者	日時:11月26日(火) 13時30分～16時30分 会場:医師会	80名/回	終末期にある利用者とその家族への実践的なケア方法を学ぶ研修	ACP(アドバンス・ケア・プランニング)を学び、ご本人様の意思決定支援やその家族に寄り添い、より質の高い看取りケアを提供できるように実際の事例を通して学びます。また、看取りケアでは、多職種連携も重要となります。医療職や社会福祉職、介護職が協力してケアに当たれるようチームワークを強化するアプローチについても学びます。	医療法人貴友会 あおい在宅診療所 院長 木股 貴哉 氏	

令和6年度 名古屋市介護職員等キャリアアップ研修事業 実施計画

研修区分	研修名	対象者	日時・場所	予定人数	プログラム(予定)	ねらい	予定講師(調整中)
テーマ別研修 ⑨	ICT活用研修	介護業務従事者	【第1回】 日時:9月25日(水) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場	20名/回	介護業界における様々なシチュエーションに合わせたICT活用事例を紹介し、現場での活用に繋げる研修 ※各回、内容が異なります。	【記録関係(全サービス対象)】 この研修では、電子カルテや介護記録アプリの操作方法、データ入力と管理、情報共有のルールについて学びます。また、記録のプライバシー保護とセキュリティ対策に関する知識も含めることで、実務での適切なデジタル記録の取り扱い方を理解する研修とします。	ICTテーマに沿った専門家またはメーカー担当者 介護事業者における実践報告者
			【第2回】 日時:11月20日(水) 14時00分～16時00分 場所:オンライン会場			【居宅介護支援における医療介護情報共有システム】 医療・介護の関係者間で利用者に関する情報を円滑に共有し、また、利用者本人・家族等へ共有される情報を関係者が共有することで、シームレスなケアが提供でき、ケアの質の向上、利用者の生活の質の向上が求められています。どのような情報が必要となるのか、連携時の課題としてどのようなことが想定できるのかを学ぶ研修とします。利用している事業者からも報告いただく予定です。	名古屋市はち丸在宅支援センター 介護事業者における実践報告 2事業者程度想定
			【第3回】 日時:未定(12月開催予定) 場所:オンライン会場			【人材採用】 ICTを活用した人材採用は、介護業界にとっては必須な仕組みです。ハローワークなどの媒体のみでは現代の求職者へのアプローチはできず、結果人材不足の環境下に置かれます。今後、どのような取組が選ばれるのか、リクルート専門家に解説してもらいます。	ICTテーマに沿った専門家またはメーカー担当者 介護事業者における実践報告者
			【第4回】 日時:未定(1月開催予定) 場所:オンライン会場			【訪問看護マイナンバーレセプト関係】 医療機関等と同様に、保険証の変わりにマイナンバーカードを用いて「オンライン資格確認システム」に照会することで保険証や自己負担限度額などの情報をその場で確認できる仕組みが始まります。具体的な使い方や留意事項について理解する研修とします。	ICTテーマに沿った専門家またはメーカー担当者 介護事業者における実践報告者
			【第5回】 日時:未定(1月開催予定) 場所:オンライン会場			【ZOOMなどのオンライン環境】 オンラインでの研修や交流などが主流になったとはいえ、活用できていない事業者や使い方に不安がある職員が多いのも現実です。今さら聞けないことも含め、参加者がオンライン環境下で取り組みに困らない知識を付ける研修とします。	ICTテーマに沿った専門家またはメーカー担当者 介護事業者における実践報告者
			【第6回】 日時:未定(2月開催予定) 場所:オンライン会場			【科学的介護情報システム LIFE関係】 科学的介護とはどのような介護なのか、今後、加算要件として必要な取組や業界として求められる科学的に妥当性のある指標の提示など利用者へのサービス内容を提出分析し、その結果を現場にフィードバックするなど事業者にとって目指すべき将来像を学ぶ研修とします。	ICTテーマに沿った専門家またはメーカー担当者 介護事業者における実践報告者

※会場、定員、プログラム、講師については一部変更する場合がありますので予めご了承ください。

【予定会場】 総福会 … 名古屋市総合社会福祉会館(北区役所7F)
医会館 … 名古屋市医師会館(東区葵)

研修C … 社会福祉研修センター(昭和区役所7F)
オンライン会場 … オンラインZoomにて